

事業開催報告

事業名：「第 27 回男女共同参画フェスティバル～心のキャンバスに笑顔をえがこう！～」

開催日時	令和6年9月7日（土） 9：00～17：00
場所	男女共同参画センター、市民活動サポートセンター、きららホール
参加者数	136人※来場者アンケートをお渡しした数
参加団体	NP0 法人カウンセリング研究会「ワールド」、創書空間“焉”、ふなばし女性会議 与謝野晶子を語る会、SLA 四季の会、フェローシップ船橋、昔話勉強会
事業内容	◇講座◇ ～きららホール～ 護身術講座～こんなときどうする？～ （市民協働課） みんなの居場所「ごちゃまぜデイサービスのチャレンジ」 （運営委員企画） 映画会「姉妹よ、まずかく疑うことを習え」 （ふなばし女性会議） ～男女共同参画センター～ 新しい生前贈与の改正点 （SLA 四季の会） 昔話勉強会による紙芝居特集 （昔話勉強会） 与謝野晶子と夫の寛が私たちに言いたかったこと （与謝野晶子を語る会） LGBTQ と未来を考える会番外編 入門 （フェローシップ船橋） ◇展示◇ ～市民活動サポートセンター～ 男女共同参画の観点から防災を考える （NP0 法人カウンセリング研究会「ワールド」） ハガキをインテリア作品に （創書空間“焉”） 与謝野晶子と夫の寛が私たちに言いたかったこと （与謝野晶子を語る会） 山川菊栄の足跡をたどるパネル展・男女共同参画関連展示 （市民協働課） ◇寄付の受付◇ フードドライブ（食品の寄付受付） （市民協働課） サニタリードライブ（生理用品の寄付受付） （市民協働課）
参加者の声	・ 講座、展示が興味深く、護身術は発見があった。ごちゃまぜデイサービスはとてもしごいと思いました。 ・ 濃い内容でした。しかし、もっと多くの人に参加してほしい。 ・ 仕事を持って、自活できている生活があたり前のことでなく、大先輩方の努力で成りたってきたことに感動と感謝を覚えました。 ・ 昔話のイラストと声色のつかい分けがすばらしく、とても楽しめました。 ・ 晶子について、もっと著作なりを読んでみたいと思いました。勉強になりました。 ・ 山川菊栄さんのパネル展、詳しくて興味をそそられました。書はとてもセンスが良いと感心致しました。 ・ 人が集まれる場所づくり、コミュニケーションが生まれて仲間ができて輝く場所になると感じました。

当日の
様子

講座の様子



展示の様子



ご寄付いただいた食品、生理用品

